

二百年ぶりの

天皇譲位と新元号

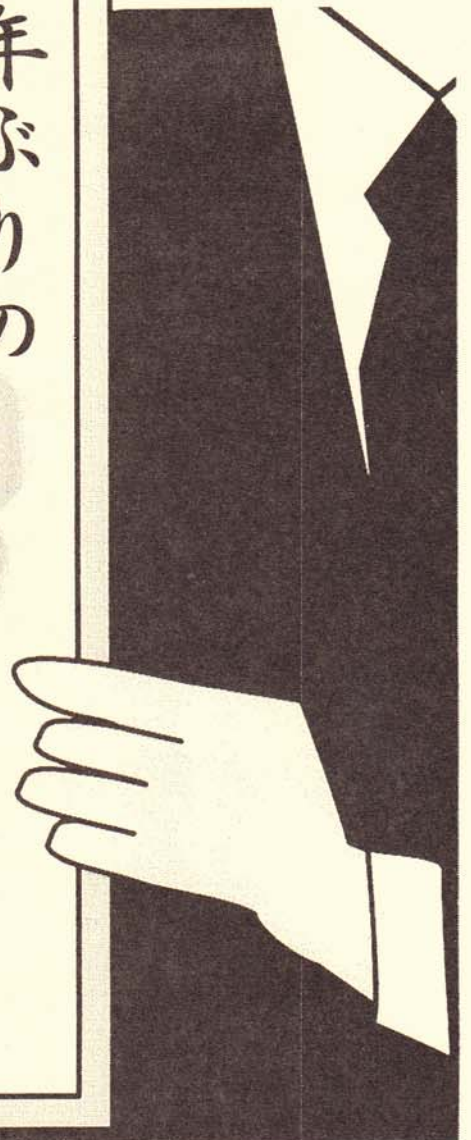
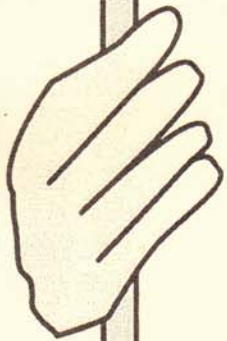
今年五月一日、今上陛下の退位により、皇太子殿下が皇位を継がれます。これに伴い、元号も改められます。天皇が生前に譲位するのは江戸時代の文化十四(1817)年の光格天皇以来となります。この御代替わりを機に、譲位や元号について考えてみましょう。

四月六日(土) 午後二時～四時

【場所】 クリエイトセンター1-204号室

【定員】 四五人(要申込)

【費用】 三百円



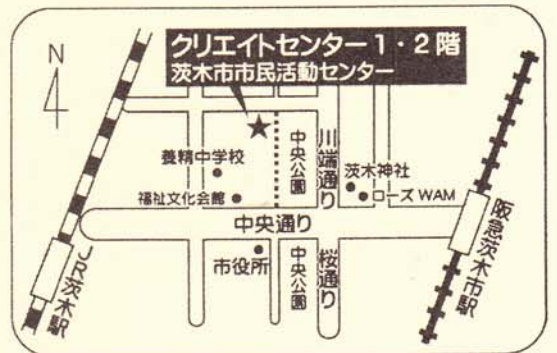
講師：渡部裕明さん

(産経新聞客員論説委員)

49年産経新聞入社。京都支局で司馬遼太郎氏も所属した宗教担当となり、歴史取材の面白さに目覚めた。

現場主義をモットーに、黒塚古墳の発掘や「本能寺の変」の謎に迫る石谷家(いしがいけ)文書の発見を取材した。

東京本社論説副委員長などを経て、現在は産経新聞客員論説委員。



【主催】 郷土茨木の歴史を語る会
【共催】 茨木市市民活動センター

お申し込み・お問合せ先

茨木市市民活動センター ☎072-623-8820
茨木市駅前四丁目 6-16 ●休所日/月曜日・祝日